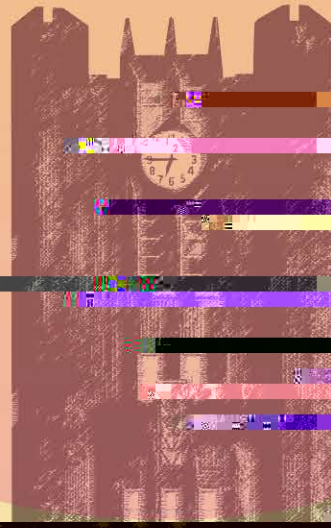


専門を越え広い視野を



エグゼクティブ・プログラム 22

「新たな価値創造と社会的責任」(2021-22学期)

4/8(木)~7/15(水) 毎週木曜日から水曜日 19:00~20:00

全オンライン講義 (詳細については、シラバス及びホームページを案内) ます。

エグゼクティブ・プログラムは、授業を履修した大学院生が自らの課題解決や社会課題解決の能力を身につけることを目的としています。
(学部学生は単位取得は出来ませんが聴講できます)

コーディネーター：六川修一 工学系研究科教授

4月8日	六川修一 「ガイダンス」	6月3日	香取秀俊 「光格」
4月15日	原島博 「研究という言葉の真意を再考する」	6月10日	秋田喜代美 「教育改革の国際動向と日本の教育の現状」
4月22日	小宮山宏 「新ビジョン2050」	6月17日	杉原厚吉 「不可能な立体から探る、未来の発見の不思議」
5月13日	合原一幸 「数学からみるニューロインテリジェンスとAI」	6月24日	藤本隆宏 「責任ある研究とイノベーション(RRI)とは何か」
5月20日	吉川真 「小惑星探査の挑戦と今後の展望」	7月1日	本郷和人 「日本文化の持つ本質の元へ『信じる者は救われる』」
5月27日	佐野武 「日本の文化に挑む」	7月8日	本田田純 「日本社会とジェンダー」
		7月15日	藤本隆宏 「感染症・デジタル化・米中摩擦時代の我が国産業戦略」



東京大学大学院共通授業科目

エグゼクティブ・プログラム 22

「新たな価値創造と社会的責任」【S1+S2 学期】

2021年 **4/8(木)~7/15(木)** 毎週木曜日**6時限 (18:45~20:30) 全オンライン講義**

詳細については、シラバス及びホームページで案内します

エグゼクティブ・プログラムは、大学院共通授業科目です。文系理系を問わず、大学院学生が自らの専門を越え幅広い視野を培い、専門の違う仲間と交流しつつ学ぶことにより、課題設定能力や課題解決能力を身につけることを目的としています。

学内外の多様な専門を背景とした講師と受講生との切磋琢磨を通じ、これからの時代を担うために必要とされる知識基盤を身につけるようプログラムを設定しています。

講義スケジュール (所属は2021年3月現在)

4月8日	六川修一 (工学系研究科教授) 「ガイダンス」 「地球温暖化時代の新たな脅威への備え - 宇宙技術を用いた災害大国日本の戦い - 」
4月15日	原島 博 (東京大学名誉教授) 「研究という営みを再考する - 研究者であること、人間であること - 」
4月22日	小宮山宏 (東京大学第28代総長、株式会社三菱総合研究所理事長、 プラチナ構想ネットワーク会長) 「新ビジョン2050」
5月13日	合原一幸 (東京大学特別教授 / 名誉教授) 「数学からみるニューロインテリジェンス:脳とAI」
5月20日	吉川 真 (JAXA宇宙科学研究所准教授、「はやぶさ2」ミッションマネージャ) 「小惑星探査への挑戦とその結果」
5月27日	佐野 武 (公益財団法人がん研究会有明病院 病院長) 「日本のがんに挑む」
6月3日	香取秀俊 (工学系研究科教授) 「光格子時計の挑戦 新しい時間を作る」
6月10日	秋田喜代美 (教育学研究科長・教育学部長、教授) 「教育改革の国際動向と日本の教育の現状」
6月17日	杉原厚吉 (明治大学研究特別教授) 「不可能立体から探る視覚の不条理」
6月24日	藤垣裕子 (総合文化研究科教授) 「責任ある研究とイノベーション(RRI)とは何か」
7月1日	本郷和人 (史料編纂所教授) 「日本史七つの大原則のうち、『信じる者は救われない』」
7月8日	本田由紀 (教育学研究科教授) 「日本社会とジェンダー」
7月15日	藤本隆宏 (経済学研究科教授) 「感染症・デジタル化・米中摩擦時代の我が国産業戦略」

受講方法

* 大学院共通授業科目ですので、研究科によらず大学院学生の受講が可能です (学部学生の聴講も可能ですが単位取得はできません)

* 大学院学生で単位取得希望者は、学務システム(UTAS)にて履修登録を行ってください。時間割コードは3799-451です。ITC-LMSでの受講登録も併せて行ってください。

* 授業初回時に ITC-LMSにてエントリーシートの提出をお願いします。エントリーシートのフォーマットはITC-LMSまたはホームページからダウンロードしてください。

お問い合わせ先

エグゼクティブ・プログラム事務担当

メール: 2021ep.info@gmail.com

URL: <http://utokyo-ep.jp/2021S>